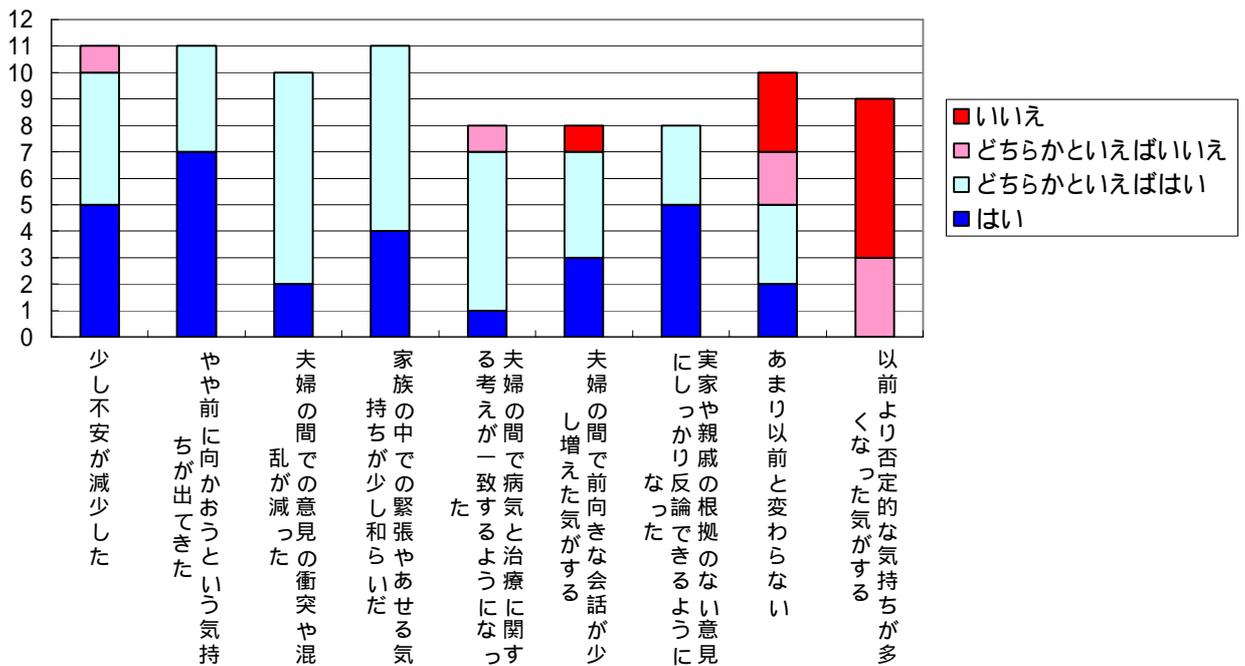


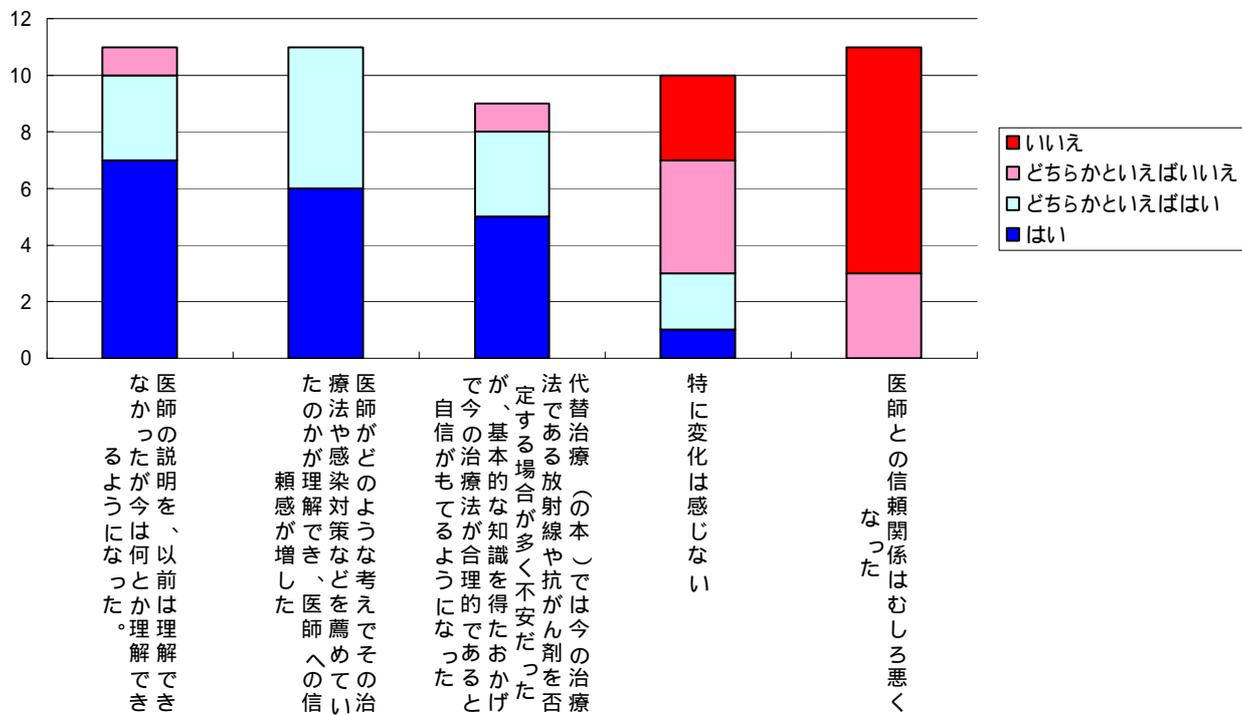
患者家族アンケート

2005年7月から12月まで6ヶ月間、コース受講された11名の患者家族の方(男性4名、女性7名)に第6回目の医療講座終了時に以下のようなアンケートを記入していただいた。このうちお子様が入院中の方は2名であった。

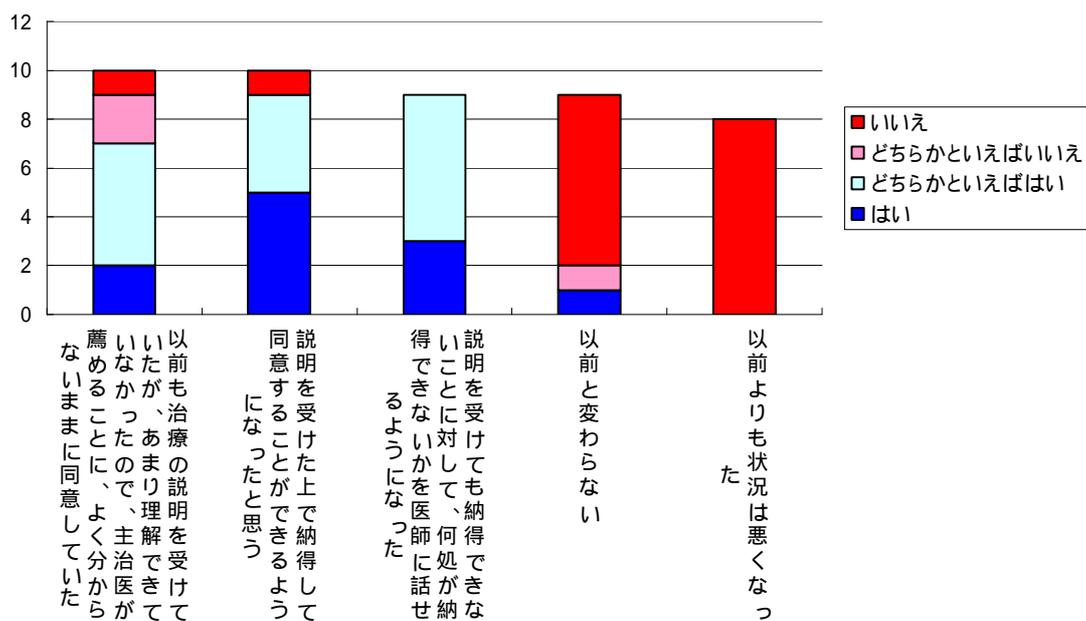
Q1 病気と治療に関して基本的な知識を得ることができたことで、個人および家族の気持ちの変化としてどんな変化が感じられますか。



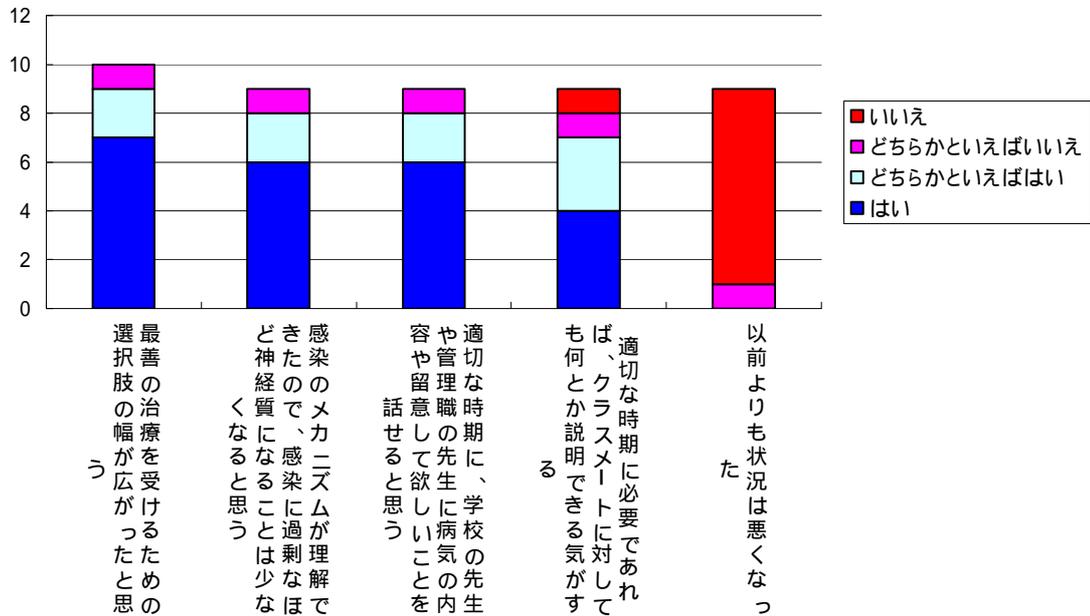
Q2 病気と治療に関して基本的な知識を得ることができたこと、および直接医師に質問できたことで医療者との関係にどのような変化を感じますか



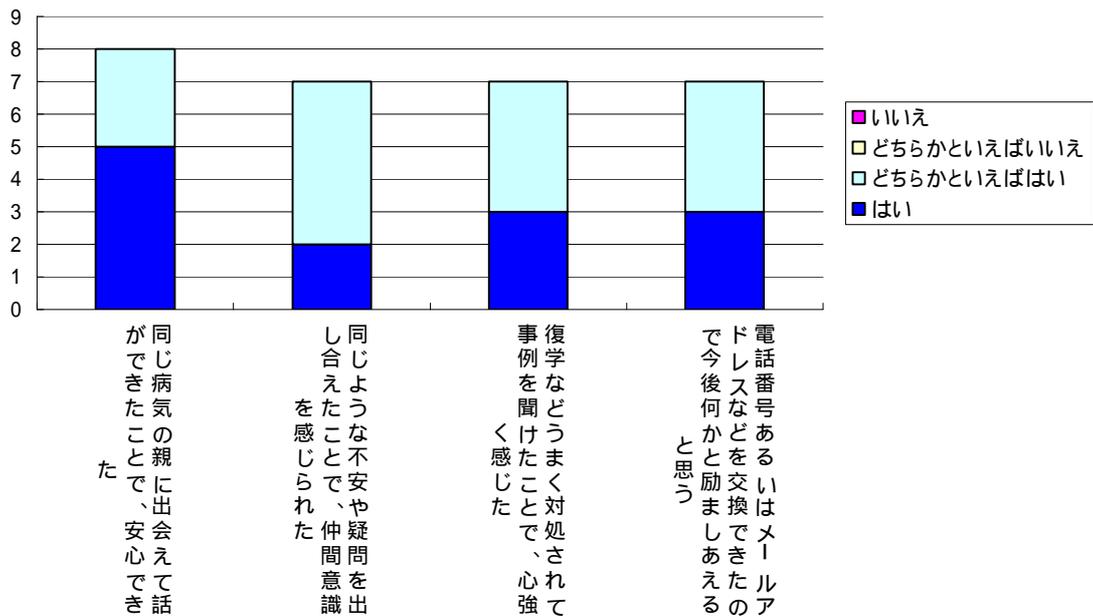
Q3 この小児がん医療学習を受講することでインフォームド・コンセントについてどう変わったと思いますか



Q4 子どものQOLの向上またはQOLの低下の防止につながると思うことを以下から選んでください



Q5 情報交換会やグループディスカッション、交流会に参加したことでどんな効果があったと感じていますか



Q6 小児がん医療講座に参加したことはセカンドオピニオンに関連してどのような効果があったと思われますか？

